

# エコアクション21 環境経営レポート



馬込川公園(浜松市中区上島)

## 共栄建設株式会社

(対象期間) 令和2年7月1日～令和3年6月30日

令和3年11月4日 発行

# 目次

1 環境経営方針	1ページ
2 組織の概要と対象範囲	2ページ、3ページ
3 環境経営目標と環境経営目標の実績	4ページ、5ページ 6ページ、7ページ 8ページ 9ページ
4 環境経営計画	10ページ、
5 環境経営計画の取組結果とその評価	11ページ、
6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並び違反、訴訟等の有無	12ページ
7 代表者による全体評価と見直し	14ページ



馬込川公園(浜松市中区上島)

# 1 環境経営方針

## 基本理念

共栄建設株式会社は、社名のとおり共に栄える社会を実現するため社員全員で環境負荷削減に努め、循環型社会を目指す企業として活動していきます。

## 基本方針

当社は自主的、積極的に環境経営に取り組み、継続的な環境負荷の削減を目指し以下の活動を推進します。

- 省エネの推進により二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
- リサイクルの推進と廃棄物量の削減に努めます。
- 節水を推進し総排水量の削減に努めます。
- 環境に配慮した工事を推進し、環境経営を継続します。
- 環境関連の法律・規則等を遵守します。
- グリーン商品の購入を推進します。
- この方針は、社員に周知し社外へも公表します。

令和3年1月25日  
共栄建設株式会社

代表取締役 松本直人

## 2 組織の概要と対象範囲

### 組 織 の 概 要

- 事業所名及び代表者名

共栄建設株式会社 代表取締役 松井直人

- 事業の内容及び規模

内容：総合建設業 静岡県知事許可 29—2808

土木一式工事、とび・土工工事、ほ装工事、管工事、造園工事  
水道施設工事、しゅんせつ工事、建築一式工事

規模：売上高 492百万円(令和2年7月～令和3年6月)

従業員数 17名

事務所床面積 700m<sup>2</sup>

資材倉庫床面積 58m<sup>2</sup>

- 担当者及び連絡先

環境経営管理責任者：営業部長 鈴木高典

事務局：大橋則子、畦地加奈

所在地：浜松市中区上島6-31-25

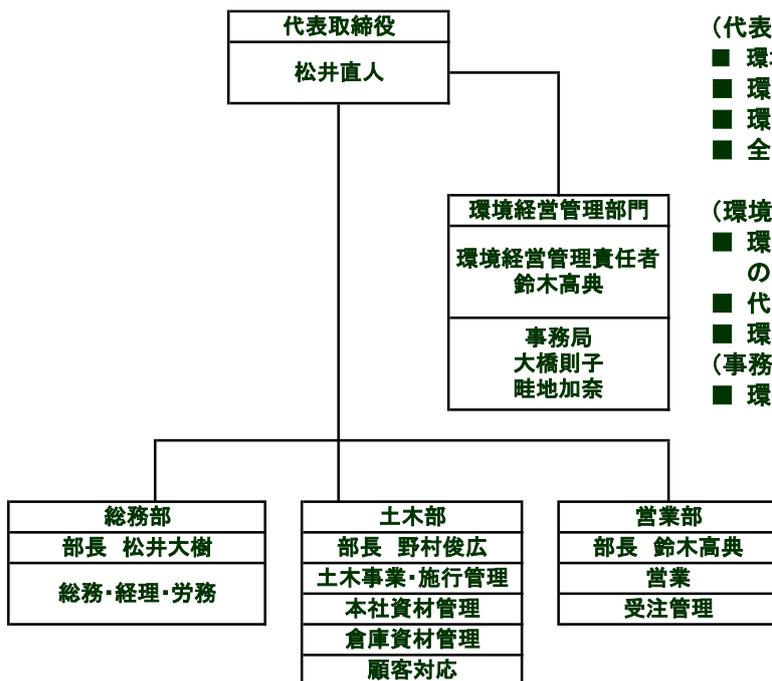
TEL：053-472-8121 FAX：053-472-8160

E-Mail：info@kyouei38.co.jp

- 対象範囲：本社、資材倉庫が、全組織、全活動である。

# エコアクション21 実施体制

## ● 組織図



## ● 役割

(代表取締役)

- 環境経営方針の決定
- 環境経営管理責任者の指名
- 環境経営に必要な資源の投資
- 全体の評価と見直しの実施

(環境経営管理責任者)

- 環境経営マネジメントシステムの推進・維持
  - 代表者への報告
  - 環境経営レポートの作成
- (事務局)
- 環境経営管理責任者の補佐

(全社・全組織)

- 環境経営の推進



共栄建設株式会社 本社社屋

作成日: 令和2年10月31日

作成者: 環境経営管理責任者 鈴木高典

### 3 環境経営目標と目標の実績

活動項目		単位	平成25年度 (基準年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			H25.7~H26.6	R3.7~R4.6	R4.7~R5.6	R5.7~R6.6	
目標値			基準値	基準値 現場 -38% 事務所 -8%	基準値 現場 -40% 事務所 -9%	基準値 現場 -42% 事務所 -10%	
■二酸化炭素 総排出量の削減		kg-CO2	129,389	85,585	83,177	80,772	
化石燃料	事務所	ガソリン	kg-CO2 5,973 L 2,573	5,493 2,366	5,435 2,341	5,374 2,315	
		LPG(液化石油ガス)	kg-CO2 151.5 kg 50.5	139 45	136 45	138 45	
	現場	ガソリン	kg-CO2 32,390 L 13,951	20,081 8,650	19,433 8,371	18,786 8,092	
		軽油	kg-CO2 40,397 L 15,393	25,046 9,544	24,238 9,236	23,430 8,928	
		灯油	kg-CO2 660 L 265	409 164	396 159	383 154	
		購買電力(事務所)	kg-CO2 11,772 kwh 22,726	10,829 20,907	10,712 20,680	10,594 20,453	
	購買電力(現場)	kg-CO2 38,046 kwh 73,448	23,588 45,538	22,827 44,069	22,067 42,599		
	■一般廃棄物排出量の削減		t	0.70	0.65	0.64	0.63
	■建設廃棄物排出量の削減		t	20.0	18.60	18.40	18.00
	■水の使用量の削減		m3	185.0	172.1	170.2	166.5
■自らが施工販売・提供する製品 及びサービス			基準値	目標値	目標値	目標値	
自然エネルギーの利用	実施実績 現場の数	6回/6現場 100%	100%	100%	100%		
■環境経営			基準値	目標値	目標値	目標値	
事務用グリーン商品の購入	品目	18	59	62	65		
公共工事での再生資源の利用	使用現場 現場の数	—	17/20 95%	100%	100%		

※環境経営に配慮した工事 公共工事での評価は100%を上限として評価する

※購買電力排出係数は中部電力発表(平成24年11月6日)の実排出係数 0.518(kg-Co2/kwh)を使用

※LPGの消費量を「1m3=2.07kg」と換算

作成日 令和3年10月31日

作成者 環境管理責任者 鈴木高典

# 運用期間中の実績と評価

活動項目	単位	平成25年度	令和2年度		達成状況	評価		
		H25.7~H26.6	R2.7~R3.6					
		基準値	基準値 <small>現場 -34% 事務所 -6%</small>	実績値				
■二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2	129,389	90,426	59,508	152%	○		
化石燃料	事務所	ガソリン	kg-CO2	5,973	5,614	3,004	187%	○
		L	2,573	2,418	1,294			
	LPG(液化石油ガス)	kg-CO2	151.5	142	234	61%	×	
		kg	50.5	47	78.0			
	現場	ガソリン	kg-CO2	32,390	21,377	23,640	90%	×
		L	13,951	9,208	10,190			
	軽油	kg-CO2	40,397	26,662	18,798	142%	○	
		L	15,393	10,160	7,175			
	灯油	kg-CO2	660	458	0	—		
		L	265	175	0			
購買電力(事務所)	kg-CO2	11,772	11,065	10,112	109%	○		
	kwh	22,726	21,362	19,523				
購買電力(現場)	kg-CO2	38,046	25,110	3,721	675%	○		
	kwh	73,448	48,476	7,184				
■一般廃棄物排出量の削減	t	0.70	0.65	0.64	102%	○		
■建設廃棄物排出量の削減	t	20.0	18.8	16.5	114%	○		
■水の使用量の削減	m3	185.0	173.9	161.0	108%	○		
■自らが施工販売・提供する製品及びサービス		基準値	目標値	実績値	評価			
自然エネルギーの利用	<small>実施実績 現場の数</small>	6回/6現場 100%	— 100%	3回/3現場 100%	達成 100%			
■環境経営		基準値	目標値	実績値	評価			
事務用グリーン商品の購入	品目	18	56	57	達成			
公共工事での再生資源の利用	<small>使用現場 現場の数</small>	— 100%	— 100%	18/20 90%	未達成			

○印は、目標を達成

※環境経営に配慮した工事 公共工事での評価は100%を上限として評価する

※購買電力排出係数は中部電力発表(平成24年11月6日)の実排出係数 0.518(kg-Co2/kwh)を使用

※LPGの消費量を「1m3=2.07kg」と換算

# 目標未達成事項の次年度取組

活動項目		達成状況	目標未達成の原因	次年度の対策
■二酸化炭素総排出量の削減		152%		
化石燃料	事務所			
	ガソリン	187%	車両が1台減った為による。	
	LPG(液化石油ガス)	61%	日々の積重ねと思われる。	意識向上のシールで削減を図る
	現場			
	ガソリン	90%	本年の工事は、遠方の施工が多かった為、目標達成できなかったと思われる	優しい運転に心がけるよう教育訓練を行う。
	軽油	142%	自社の車両使用がへり外注が増えたためによる。	
	灯油	—	使用無し	
購買電力(事務所)		109%		
購買電力(現場)		675%	電力使用する現場がなかった	
■一般廃棄物排出量の削減		102%		
■建設廃棄物排出量の削減		114%	建設廃棄物を発生する現場が、少なかった	
■水の使用量の削減		108%		
■自らが施工販売・提供する製品及びサービス				
自然エネルギーの利用		達成 100%		
■環境経営				
事務用グリーン商品の購入				
公共工事での再生資源の利用		未達成	注文時の意識が足りなかった。	再生品を利用する意識をたかめる教育訓練を行う。

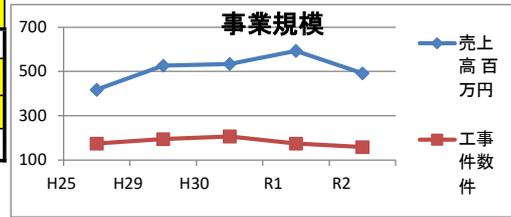
# 売上高百万円当たりの環境負荷実績値

1/2

電力排出係数 0.518kg-co2/kwh

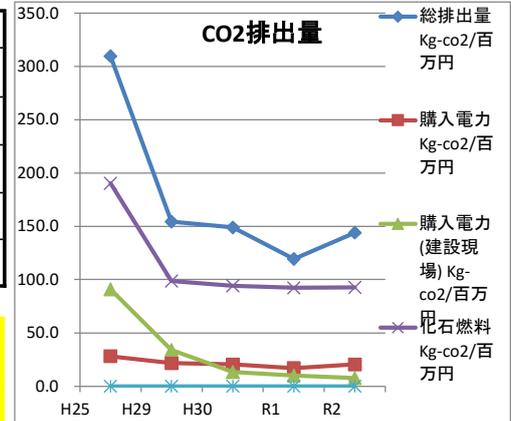
## 1)事業規模

事業規模	単位	入力⇒				
		H25	H29	H30	R1	R2
売上高	百万円	418	527	534	593	492
工事件数	件	175	196	207	175	159
従業員数	人	18	18	19	17	19



## 2)CO2排出量

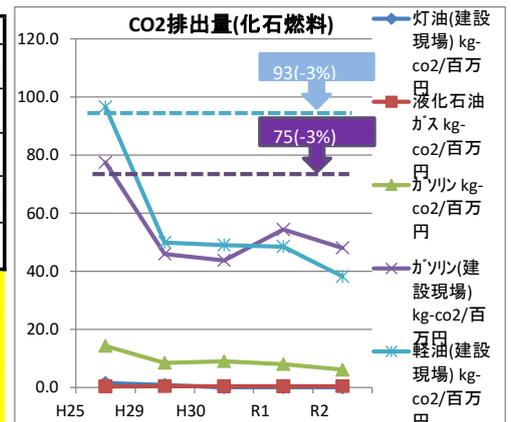
CO2排出量	単位	H25	H29	H30	R1	R2
総排出量	Kg-co2/百万円	309.5	154.4	148.9	119.5	144.0
購入電力	Kg-co2/百万円	28.2	21.6	20.5	17.0	20.6
購入電力(建設現場)	Kg-co2/百万円	91.0	34.1	13.4	10.2	7.6
化石燃料	Kg-co2/百万円	190.4	98.7	94.2	92.3	92.8
廃プラスチック	Kg-co2/百万円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



総排出量	Kg-co2	129,390	81,394	79,518	70,856	70,856
購入電力	Kg-co2	11,772	11,402	10,927	10,075	10,113
購入電力(建設)	Kg-co2	38,046	17,963	7,140	6,028	3,721
化石燃料	Kg-co2	79,572	52,030	50,292	54,751	45,672
廃プラスチック	Kg-co2	0	0	0	0	0
電力排出計数(Kg-co2/kWh)		0.518	0.518	0.518	0.518	0.518

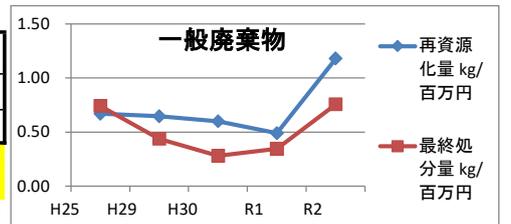
## 3)CO2排出量(化石燃料)

化石燃料	単位	H25	H29	H30	R1	R2
灯油(建設現場)	kg-co2/百万円	1.6	0.9	0.0	0.0	0.0
液化石油ガス	kg-co2/百万円	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5
ガソリン	kg-co2/百万円	14.3	8.5	9.1	8.0	6.1
ガソリン(建設現場)	kg-co2/百万円	77.5	46.0	43.7	54.4	48.0
軽油(建設現場)	kg-co2/百万円	96.6	49.9	49.0	48.5	38.2
灯油(建設現場)	kg-co2	660	459	0	0	0
液化石油ガス	kg-co2	152	223	180	206	234
ガソリン	kg-co2	5973	4173	4473	3944	3001
ガソリン(建設現場)	kg-co2	32390	22619	21521	26744	23640
軽油(建設現場)	kg-co2	40397	24557	24118	23857	18797



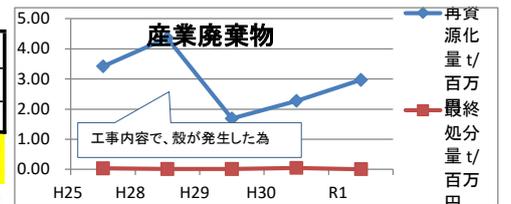
## 4)一般廃棄物

一般廃棄物	単位	H25	H29	H30	R1	R2
再資源化量	kg/百万円	0.67	0.65	0.60	0.49	1.18
最終処分量	kg/百万円	0.74	0.44	0.28	0.35	0.76
再資源化量	kg	280	340	320	290	580
最終処分量	kg	310	230	150	205	372
計	kg	590	570	470	495	952



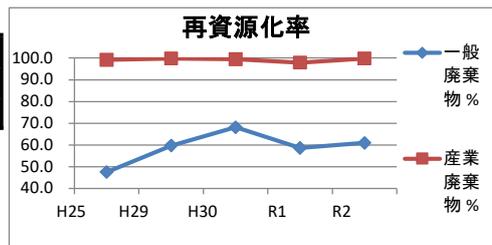
## 5)産業廃棄物

産業廃棄物	単位	H25	H28	H29	H30	R1
再資源化量	t/百万円	3.42	4.36	1.69	2.27	2.97
最終処分量	t/百万円	0.03	0.01	0.01	0.05	0.01
再資源化量	t	1,428.0	2,295.4	901.3	1,347.4	1,460.0
最終処分量	t	12.0	5.1	4.7	29.5	3.0
計	t	1,440.0	2,300.5	906.0	1,376.9	1,463.0



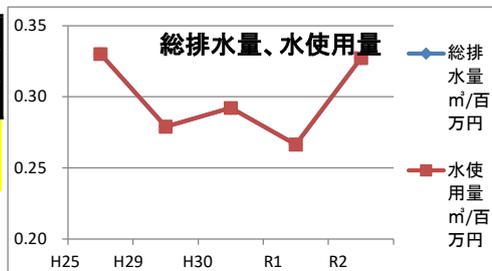
## 6)再資源化率

再資源化率	単位	H25	H29	H30	R1	R2
一般廃棄物	%	47.5	59.6	68.1	58.6	60.9
産業廃棄物	%	99.2	99.8	99.5	97.9	99.8



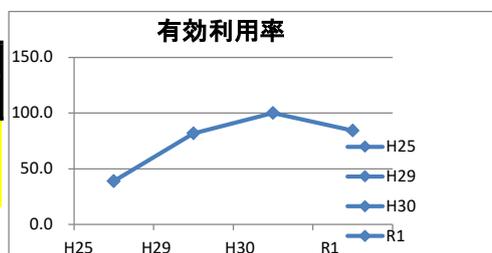
## 7)総排水量、水使用量

排水量使用量	単位	H25	H29	H30	R1	R2
総排水量	m <sup>3</sup> /百万円	0.33	0.28	0.29	0.27	0.33
水使用量	m <sup>3</sup> /百万円	0.33	0.28	0.29	0.27	0.33
	m <sup>3</sup>	138.0	147.0	156.0	158.0	161.0
	m <sup>3</sup>	138.0	147.0	156.0	158.0	161.0



## 9)建設発生土

建設発生土	単位	H25	H29	H30	R1	R2
有効利用率	%	38.8	81.8	100.0	84.3	31.7
発生量		6672.0	6400.0	4630.0	2190.0	3506.0
再使用量		2592.0	5232.0	4630.0	1190.0	1112.0
ストック量		0.0	0.0	0.0	656.0	0.0
埋立等使用量		3168.0	4800.0	0.0	772.0	2394.0



作成日 令和2年10月31日

作成者 環境管理責任者 鈴木高典

## 燃費(ガソリン、軽油)

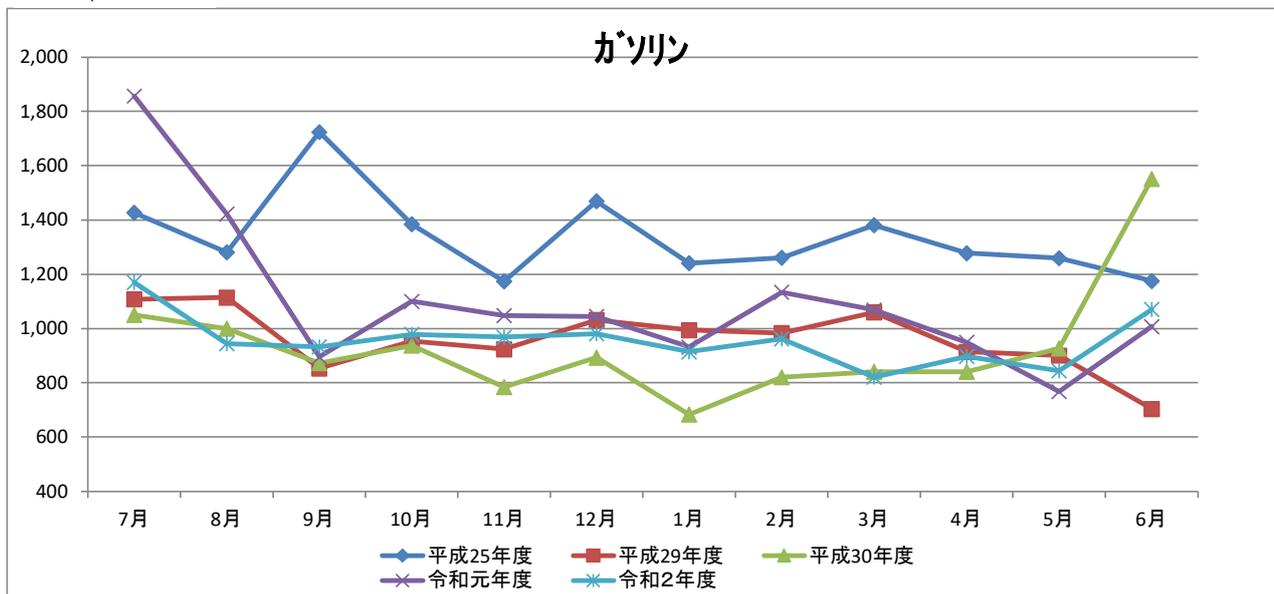
単位:L(リットル)

ガソリン	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年平均
平成25年度	1,427	1,280	1,724	1,384	1,174	1,470	1,241	1,261	1,381	1,278	1,259	1,176	1,338
平成29年度	1,108	1,115	853	954	923	1,031	994	983	1,060	915	900	704	962
平成30年度	1,050	1,000	872	937	785	893	683	820	841	841	927	1,551	933
令和元年度	1,857	1,422	896	1,100	1,048	1,045	932	1,134	1,069	949	768	1,007	1,102
令和2年度	1,170	944	933	979	968	980	914	962	821	898	845	1,071	957

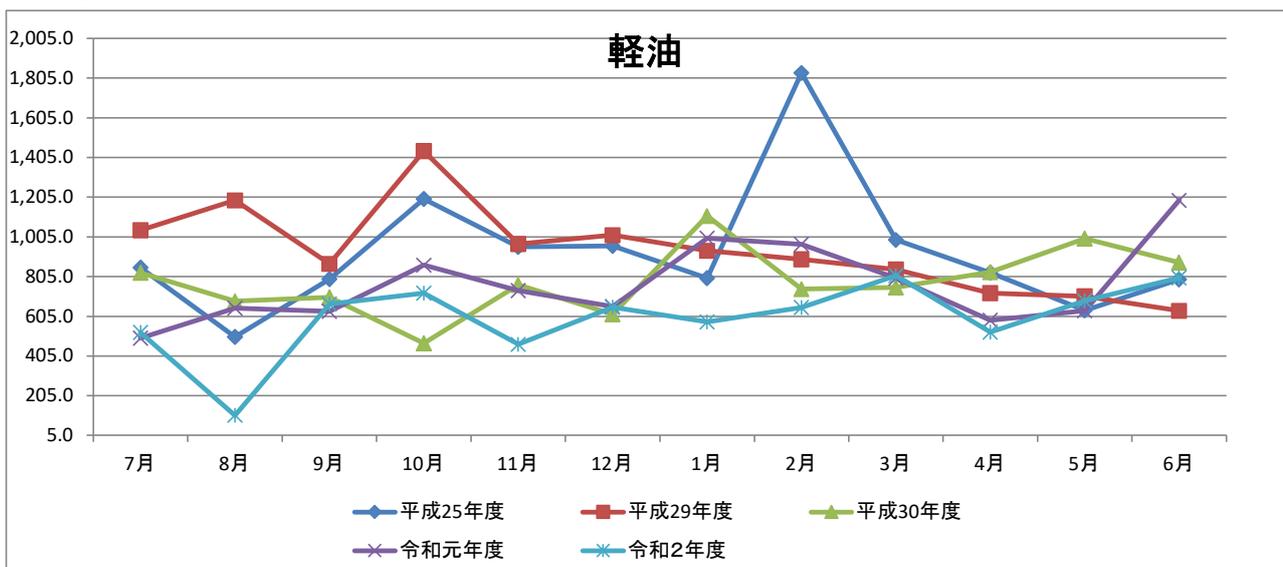
単位:L(リットル)

軽油	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年平均
平成25年度	850.0	500.9	793.1	1,196.7	953.9	960.2	797.9	1,831.2	989.5	824.8	634.7	789.8	926.9
平成29年度	1,039.2	1,188.6	868.6	1,437.5	968.6	1,013.7	935.4	891.6	840.2	722.0	706.6	632.4	937.0
平成30年度	824.8	680.6	701.4	468.8	763.3	616.1	1,110.1	742.0	751.1	828.0	997.0	877.0	780.0
令和元年度	495.4	646.3	630.2	861.8	734.2	653.4	998.1	967.4	796.7	585.4	632.4	1,188.9	765.9
令和2年度	524	106	667	721	463	652	576	649	810	526	683	799	598

単位:L(リットル)



単位:L(リットル)



# 4 環境経営計画

● 運用期間 令和1年7月～令和5年6月

経営項目		対象	責任者	活動期間	R1年度 実績	R2 年度	R3 年度	R4 年度
<b>■二酸化炭素排出量の削減</b>				適用事項に○を記入				
化石 燃料	アイドリング・ストップ推進	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	急加速・急発進の禁止	全社		通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	タイヤ空気圧の点検	全社		給油時	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	排ガスの少ない車両(電気、ハイブリッド、軽自動車)の導入	全社		通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	排ガス規制対応、省エネ対応された建設重機の使用	全社		通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	車内エアコンの温度設定(強弱)を下げる	全社		夏季・冬季	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
購買 電力	必要のない照明の消灯	全社	総務部 大橋則子	通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	長期間使用しない電気機器のスイッチオフ	全社		通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	室内エアコンの温度設定(夏期28℃ 冬期20℃)	全社		夏季・冬季	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	エアコンフィルター定期清掃	全社	営業部 松井大樹	夏季・冬季	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	太陽光発電導入の検討	全社		年1回	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○
	LED証明導入	全社		年1回	○ 検討	○ 実行	○ 実行中	○
<b>■廃棄物排出量の削減</b>								
コピー用紙裏面の利用推進	全社	総務部 大橋則子	通年	○ 推進	○ 実行	○ 実行中	○	
書類の電子化によりペーパーレス化を推進	全社	営業部 松井大樹	通年	○ 推進	○ 実行	○ 実行中	○	
廃棄物を産廃BOXへ投入する前に分別する意識の向上	全社	土木部 野村俊広	通年	○ 実行中	○ 実行	○ 実行中	○	
<b>■総排水量の削減</b>								
水を流したまま作業をしない	全社	総務部 大橋則子	通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
節水のため、張り紙等で意識向上を促す	全社		通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
散水ホースへストップガンの取付	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
<b>■自らが施工販売・提供する製品及びサービス</b>								
再生資材(再生アスファルト、再生砕石、高炉生コン等)の使用	現場	土木部 野村俊広	通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
太陽光発電等を利用した規制、誘導看板等の使用	現場	土木部 野村俊広	作業期間	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
<b>■環境活動</b>								
文具等のグリーン購入の実行	事務所	総務部 大橋則子	通年	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
地域での環境活動の推進	現場	土木部 野村俊広	作業期間	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
<b>■環境教育</b>								
環境に対する意識・知識を高める	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	年1回以上	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	
<b>■環境上の緊急対策</b>								
緊急事態の想定訓練を実施し検証する	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	年1回以上	○ 実行	○ 実行	○ 実行中	○	

## 5 環境経営計画の取組結果とその評価

● 運用期間 令和元年7月～令和2年6月

経営項目		対象	責任者	評価コメント	次年度の取組
<b>■二酸化炭素排出量の削減</b>					
化石燃料	アイドリング・ストップ推進	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	軽自動車購入 (R1・9月 2台) (R2・3月 1台)	継続実行
	急加速・急発進の禁止	全社			
	タイヤ空気圧の点検	全社			
	排ガスの少ない車両(電気、ハイブリッド、軽自動車)の導入	全社			
	排ガス規制対応、省エネ対応された建設重機の使用	全社			
	車内エアコンの温度設定(強弱)を下げる	全社			
				7月 ←→ 6月	
購買電力	必要のない照明の消灯	全社	総務部 大橋則子	実行中 7月 ←→ 6月	継続実行
	長期間使用しない電気機器のスイッチオフ	全社			
	室内エアコンの温度設定(夏期28℃ 冬期20℃)	全社			
	エアコンフィルター定期清掃	全社	営業部 松井大樹	実行中 7月 ←→ 6月	照明は、取替時、LED照明に交換する。
	太陽光発電導入の検討	全社			
	LED照明導入の検討	全社			
<b>■廃棄物排出量の削減</b>					
コピー用紙裏面の利用推進	全社	総務部 大橋則子	実行中 7月 ←→ 6月	継続実行	
書類の電子化によりペーパーレス化を推進	全社	営業部 松井大樹			
廃棄物を産廃BOXへ投入する前に分別する意識の向上	全社	土木部 野村俊広			
<b>■総排水量の削減</b>					
水を流したまま作業をしない	全社	総務部 大橋則子	実行中 7月 ←→ 6月	継続実行	
節水のため、張り紙等で意識向上を促す	全社				
散水ホースへストップガンの取付	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	←→		
<b>■自らが施工販売・提供する製品及びサービス</b>					
再生資材(再生アスファルト、再生砕石、高炉生コン等)の使用	現場	土木部 野村俊広	実行中 7月 ←→ 6月	継続実行	
太陽光発電等を利用した規制、誘導看板等の使用	現場	土木部 野村俊広			
<b>■環境経営</b>					
文具等のグリーン購入の実行	事務所	総務部 大橋則子	実行中 7月 ←→ 6月	継続実行	
公共工事での再生資源の利用	現場	土木部 野村俊広			
環境に対する意識・知識を高める	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	実行 5月 ←	継続実行	
<b>■環境経営上の緊急対策</b>					
緊急事態の想定訓練を実施し検証する	全社	環境経営管理責任者 鈴木高典	実行 5月 ←	継続実行	

## 6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

### (1)環境関連法規の遵守状況

法規・条例・規制	条 項	適用内容または規制基準値	実施事項	確認者氏名	遵守状況 確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第三条	事業者の責務	事業に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	加藤隆久	令和2年 10月30日
	第十二条 施行令第六条の二 (運搬、処分等の委託の基準)	廃棄物排出事業所との委託契約	運搬委託、処分等の委託契約(書)の締結	加藤隆久	令和2年 10月30日
	第十二条の三 (産業廃棄物管理表)	マニフェストの保管	5年間保管(A、B2、D、E票)	加藤隆久	令和2年 10月30日
		マニフェストの管理	発行と期間内返却	加藤隆久	令和2年 10月30日
	施行規則第八条 (産業廃棄物保管基準)	保管場所への掲示	縦横60cm×60cm以上の掲示版	加藤隆久	令和2年 10月30日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令	第6条	産業廃棄物の収集、運搬、処分等の基準	水銀使用製品保管場の仕切り、表示、委託契約「水銀含有」	加藤隆久	令和2年 10月30日
浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第4条	事業者の責務	産業廃棄物の適正な処理、従業員に対し廃棄物の適正な処理に関する教育を行う	加藤隆久	令和2年 10月30日
		マニフェストの集計と手届出義務	マニフェストの年間集計と浜松市長への報告(毎年6月30日までに提出)	加藤隆久	令和2年 10月30日
	第10条	委託先の現地状況確認	確認記録作成	加藤隆久	令和2年 10月30日
建設リサイクル法 ⇒注1.	第5条	建設業を営む事業者の責務	建築資材廃棄物の発生の抑制、分別解体等、建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の低減	加藤隆久	令和2年 10月30日
	第10条	対象建設工事の届出義務	対象建設工事(建設物床面積合計80㎡、建設物以外請負金額500万円以上の解体工事)計画書・実績報告	加藤隆久	令和2年 10月30日
騒音規制法	第14条	特定建設作業の届出	指定地域・時間帯規制	現場監督	令和2年 10月30日
振動規制法	第14条	特定建設作業の届出	指定地域・時間帯規制	現場監督	令和2年 10月30日
家電リサイクル法 ⇒注3.	第6条	事業者及び消費者の責務	特定家庭用機器の長期間使用と廃棄物排出抑制、収集・運搬、再商品化と料金支払い(テレビ・冷蔵庫、ユニット型エアコン、他)	松井大樹	令和2年 10月30日
PCリサイクル法		OA機器の収集	自社のパソコン・モニタ他、メーカー回収への協力	松井大樹	令和2年 10月30日
自動車リサイクル法 ⇒注2	第5条	自動車所有者の責務	なるべく長期間使用、使用済自動車の抑制と再資源化	松井大樹	令和2年 10月30日
	第73条	再資源化預託金	再資源化預託金を資金管理人に預託	松井大樹	令和2年 10月30日
フロン排出抑制法	第42条	特定解体工事元受け業者の確認及び説明	業務用冷凍空調機の有無確認と説明	松井大樹	令和2年 10月30日

### (2)違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした

注1. 建設リサイクル法 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

注2. 自動車リサイクル法 使用済自動車の再資源化等に関する法律

注3. 家電リサイクル法 特定家庭用機器再商品化法

注4. フロン排出抑制法 フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

## 7 代表者による全体評価と見直し

### 環境経営管理責任者より代表者への報告

項 目	確認（必要に応じてコメントを記載）
1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 継続します。
2 環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 全体的には目標達成ができています。あと一歩で達成できる項目があるので、日々努力をお願いします。
3 環境経営計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 環境経営が推進されています。
4 環境関連法規及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守出来ました。
5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした
6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした。
7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部行動	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした。
8 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 該当案件はありませんでした。

### 代表者による評価と見直し

項 目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1 環境経営方針	有 ・ <input type="radio"/> 無	
2 環境経営目標・計画	有 ・ <input type="radio"/> 無	
3 環境経営計画・取組項目	有 ・ <input type="radio"/> 無	
4 環境経営に関する組織	有 ・ <input type="radio"/> 無	
5 その他環境経営システム要素	有 ・ <input type="radio"/> 無	
6 その他	有 ・ <input type="radio"/> 無	

### 代表者による全体評価・コメント

令和2年度は、目標に対して各自が努力してもらったことで、おおむね達成できていると思える。  
 いっそうの努力を推進していきます。  
 環境破壊につながるCo2排出量は、トータルで減少しているので、このまま活動します。  
 コロナウィルスの感染に注意してもらうとともに、環境経営も推進してください。